

お知らせ

平成28年8月17日

資料提出先：鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

住民の方々の声に応じて、昨年に引き続き 狐川の浸水対策施設(狐川排水機場、浜坂サイフォン) の住民見学会を開催します。

鳥取市街地を流れる狐川は、市内に集中豪雨が降ると一気に川の水位が上昇し、周辺の住宅地にあふれる心配があることから、国土交通省鳥取河川国道事務所では、浸水対策施設として狐川排水機場（S52 完成）、浜坂サイフォン（H15 完成）を整備し運用を行っています。

これらの施設について、「どんな施設？いざというときに大丈夫？」などの住民の方々の声に応じて、施設の役割や操作状況について理解していただくため、施設の住民見学会を開催します。

- 日 時 平成28年8月22日（月） 10:00～11:00
- 集合場所 狐川排水機場 千代川水系袋川左岸1k625
（鳥取市 江津）
- 参加者 狐川周辺の住民団体「狐川を美しくする会（会長：山田幸夫氏）」
の皆様 15名程度
- 見学概要 見学施設 ①狐川排水機場
②浜坂サイフォンゲート
見学内容 ①施設概要の説明
②施設の点検内容の説明
③操作状況の見学
施設の見学会は、昨年8月26日に続いて2回目となります。

※狐川排水機場内へ5台程度の駐車スペースがあります。

※大雨等により中止する場合があります。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

TEL：0857-22-8435（代） FAX：0857-29-1859

副所長（河川）

つねやす まさひろ
常保 雅博
あんどう まさし
安藤 政司

【担当窓口】 河川管理課長

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

(参 考)

■狐川周辺の浸水対策について

狐川は、鳥取市北部の市街地を流れ、袋川に合流する一級河川ですが、これまで大雨によりたびたび浸水被害が発生していました。

その対策として、大雨により狐川の水位が上昇し、周辺の住宅地にあふれる被害を軽減するために、昭和52年に狐川排水機場が設置されました。

また、近年各地で発生しているような集中豪雨時には、狐川排水機場のポンプ排水だけでは不十分なため、大雨時には狐川の水を浜坂遊水池に一時的に貯留し、狐川の水位上昇を抑えるための導水施設（浜坂サイフォン）が平成15年に設置されました。

現在は、狐川排水機場と浜坂遊水池の2つの施設を効果的に操作して、狐川周辺の浸水被害を最小限に抑えるよう、運用を行っています。

①狐川排水機場

設 置 年：昭和52年（5 m³/s × 1台）、昭和63年（5 m³/s × 1台）

規 格：ポンプ形式横軸斜流ポンプ

台 数：2台

排水能力：1台あたり、5m³/s



②浜坂サイフォンゲート施設

設置年：平成15年

規 格：鋼製ローラゲート（電動式）

台 数：川表側1門、川裏側1門 計2門

ゲートの大きさ： 縦3.0m×横（純径間）3.0m



■見学内容

1. 概要説明

2. 狐川排水機場見学

①施設の概要説明

②施設の点検内容の説明

③バイパス路を使った実排水運転

（水の流れをハッキリと確認頂けない場合があります。）

3. 浜坂サイフォンゲート見学

①施設の概要説明

②施設の点検内容の説明

③ゲートの開閉運転

■ 昨年の見学会実施状況（H27.8.26）



ポンプの機能について説明し理解していただくとともに、
実際にポンプを作動させて、運転状況を確認しました！

さらにこのような機会があれば、より多くの方にPRして
参加していきたいとの声に応えて、今年も見学会を開催します！

見学場所

